

会 議 要 録

会 議 名	令和元年度 第1回西予市社会教育委員会	
事 務 局	西予市教育委員会教育部生涯学習課生涯学習係	
	電 話 0894-62-6415	
	F A X 0894-62-0692	
日 時	令和元年7月11日(木) 13:30 ~ 15:59	
場 所	西予市教育保健センター4階 大ホール	
出席者	委 員	15名/20名
	事務局	23名
議 事 内 容 (要 旨)		
議事内容(要旨)	<p>1. 令和元年度教育基本方針について 令和元年度社会教育計画書を基に、生涯学習課長が説明</p> <p>2. 令和元年度活動計画について 令和元年度社会教育計画書を基に、生涯学習課長→スポーツ・文化課長→宇和公民館代表主事→明浜教育課長→明浜公民館代表主事→野村教育課長→野村公民館代表主事→城川教育課長→城川公民館代表主事→三瓶教育課長→三瓶公民館代表主事→西予市民図書館長が説明</p> <p>【質疑応答】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後、建て替えや耐震、災害時における補強が必要な公民館を教えてほしい。(委員長) <p>→耐震化については昨年度明間公民館、横林公民館、田之筋公民館を予定していて、田之筋は完了したが、明間公民館と横林公民館が未完了となっている。</p> <p>明間をご存知のとおり避難指示区域に指定されており、その中に公民館もあることから、現在は旧明間小学校の体育館を仮公民館として使用している。避難指示解除の見通しが治山工事の進捗によるところから、耐震化事業が来年できるのかどうか、といったところとなっている。</p> <p>横林公民館は豪雨災害により公民館近くの崖に不安があったため、こちらも耐震化を延期していたが、安全が確認されたため来</p>	

年度の予算化にむけて準備を進めようとしているところである。
(生涯学習課長)

- ・明浜のニュースポーツ大会とはどのようなスポーツをするのか。
またオリンピックの聖火ランナーについて西予市も募集をかけて
いると思うが、今のところどの位の人数かわかれば教えてほしい。
(委員)

→ニュースポーツ大会はレクリエーションスポーツを予定している。
例えばフリスビーを的に当てて、当たった場所で得点を競ったり、
柔らかいフリスビーをドッジボールのようにして使うドッジビー
など、難しいルールがなく、世代を問わず楽しめるスポーツを中
心に考えている。(明浜代表主事)

→聖火ランナーについては西予市で3名公募をしている。7月1日
から8月31日まで全国一律でホームページで募集要項、応募用
紙、その他詳細を掲載している。また各地区公民館及び教育課に
も紙媒体で募集要項と応募用紙を送っている。まだまだ大会組織
委員会から公表できない部分が多いが、西予市は3名公募してい
る。
愛媛県は20市町あるが、宇和島市・大洲市・西予市以外は2名
となっている。この3市は2名に復興枠として1名プラスとなっ
ている。(スポーツ・文化課主任)

- ・先般の市政懇談会で、公民館の今後の在り方を令和4年度を目標
に小規模多機能自治に大きく変更していくと説明があった。小規
模多機能自治になったら、これまで地域の社会教育の拠点として、
また公民館主事が積み上げてきた人づくりの場所としてあった公
民館がどう変わるのか。また今後社会教育をどうするのか。(委
員)

→大変大きなテーマで、今後の西予市の進み方を左右する一つの方
向性であるため、私の方から回答にはならないかもしれないが述
べさせてもらう。

これは決して、地域づくり活動センターの位置づけになったから
社会教育を行わないというものではない。公民館を拠点として社
会教育、そして身近な行政を旧小学校単位で取り組んでいくもの
である。当然のことながら高齢化率50%超えの地域もある。そう
いった地域の今後の在り方を、皆さんで真剣に考える必要がある。

今の公民館という建物を社会教育のためだけに使用してよいのか、もっと地域を活性化し社会教育を充実させるために、こんな方法で公民館を使ってはどうですか、と市政懇談会で皆さんに投げかけている状況である。決して今の段階で、説明した内容の通り実施するというものではない。市政懇談会に出向いて行き、皆さんのご意見を聞きながら令和4年度スタートに向けてどう整理していくかというところである。決して社会教育を疎かにするということではない。（教育長）

3. 令和元年度社会教育関連予算

平成30年度社会教育計画書を基に、生涯学習課長、スポーツ・文化課長補佐が説明

【質疑応答】なし

4. 乙亥会館復旧事業について

乙亥会館復旧事業についてスポーツ・文化課長補佐が説明

【質疑応答】

・シャワー施設の利用可能時間がわかれば教えてほしい。
(委員長)

→当然ながらイベント等ではシャワー施設を利用できるよう計らっていきたい。ただ普段バレー等された後にシャワー室を利用できるかどうかは、今年度、運営方法について検討予定で、まだ決まっていない。（スポーツ・文化課長補佐）

・2階の正面玄関からの出入りをし、シャワー室に行くよう想定されていると思うが、1階からの直接の出入りについてはどのように考えているか。（委員長）

→夜間等、どこまで自由に出入りさせるかどうか、セキュリティ関係も課題があるため、今年度中に検討していく。（スポーツ・文化課長補佐）

5. 公民館のあり方について

① 公民館の役割について生涯学習課公民館係長が説明

② 「地域づくり活動センター」の役割についてまちづくり推進課まちづくり推進係長が動画上映にて説明

【質疑応答】

・今はコミュニティスクールなどで地域の人材をどんどん入れている状況で、今度自治センターにも地域の人材を入れて活性化させようとする、人材の取り合いにならないか。（図書館長）

→地域に担い手がいないという心配はほとんどの地域であろうかと思う。ここで見直さなければいけないのが、これをきっかけとして、本当にその役が、取り組みが必要なのか、地域で精査するきっかけになると思っている。（まち課係長）

・人もリーダーもいない過疎地域でセンター長になるような人がいるのか。今年度検討委員会を設置して地域の意見を聞くのであれば、急ぐことはないので十分期間をとって、十分意見を聞いてしてもらいたい。人不足はどうにもならない現実である。また、村から町、町から市へと合併を重ねた歴史の中で、自治センター化はそれに逆行しているのではとの不安もある。（委員）

→貴重なご意見ありがとうございます。教育委員会としても、また市という立場としても、少子高齢化が進む中で財源等たくさん問題がある、人材もないなど、様々な角度からの問題も多いと思っている。こういった中、市政懇談会で動画を見てもらいながらご意見をいただきたいと思っている。旧小学校区の範囲でも、隣の地域同士でも問題が違っていたりする。そんな中で今のところは皆さんの方から問題を積極的に出していただき、それらを整理したうえで再び説明ができるように進めていきたい。教育委員会が率先して進めるということは難しい。地域づくり活動センターの大きな方向性を見ながら教育委員会も考えていきたい。まずはそれぞれの実情を出していただき、整理をしながら進めていきたい。地元に戻られてからもご意見をいただけたらと思っている。（教育部長）

→今まで公民館がなくなるとか、公民館事業を地域に委ねられるというような噂が耳に入っていたので、今の動画を見て夢がある、希望があるという風に私は感じた。また、人材については市職員OBが公民館長に就いていただいたり、民生委員が推薦されて役についている。今後も4年後に向かって地域でピックアップし、候補を立てて、人材育成の研修などしながらやっていかれるだろう

うし、私なりに良かったなど、頑張っていきたいと思っている。
(委員)

→人材がないという話しもあったが平成23年度から地域づくり
交付金事業を27の旧小学校区で地域の課題を解決する住民自
治、地域づくり組織と言っているが、こちらに交付金を交付して
支援している。現段階では地域づくり活動センターはその地域づ
くり組織に担っていただきたいと考えており、またそれが理想だ
と思っている。人材については若者の地域づくりの参画が少ない
のが西予市の現状である。人材発掘や育成は市もこれまで手を付
けられていなかった。これからは新しい担い手を育てていくよう
なリーダー育成のような取り組みにも着手していきたい。(まち
課係長)

6. その他

- ・今後のスケジュールについて (委員長)

15 : 59 終了